

CITY OF YOKOHAMA

第1部 マンション防災について

横浜市総務局危機管理室地域防災課・建築局住宅政策課

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

目次

- 1 横浜市地震による被害想定について
- 2 マンションにおける地震への備え
- 3 マンションにおける風水害対策
- 4 マンション組織としての備え
- 5 よこはま防災力向上マンション認定事業



目次

- 1 横浜市地震による被害想定について
- 2 マンションにおける地震への備え
- 3 マンションにおける風水害対策
- 4 マンション組織としての備え
- 5 よこはま防災力向上マンション認定事業



横浜市地震被害想定について

■ 想定対象とした地震

地震被害想定では4つの地震を想定対象としました。

げんろくがた 元禄型関東地震

関東大震災をもたらした大正型関東地震の約2倍のエネルギーを発するマグニチュード8.1の想定地震です。市内の最大震度は7と想定されます。

東京湾北部地震

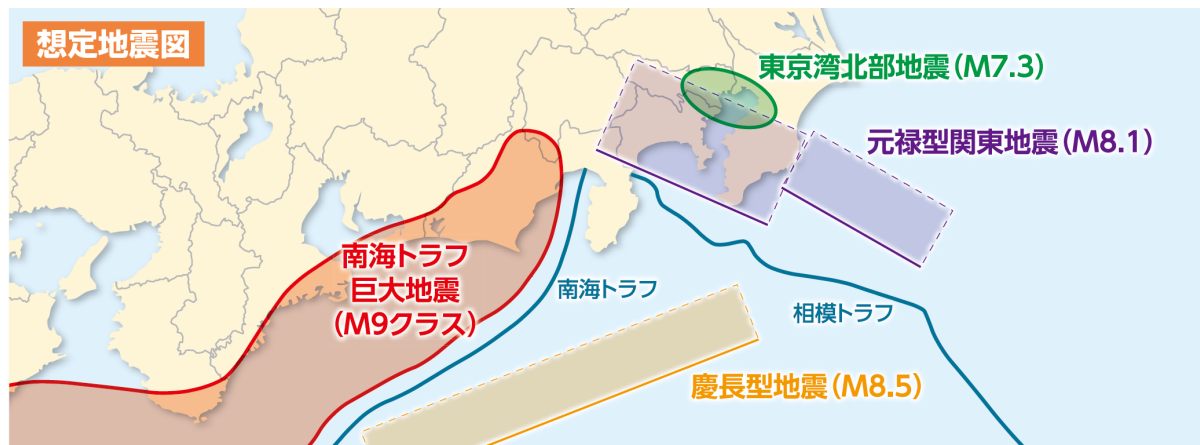
本市を含む首都圏での影響が極めて大きいとされるマグニチュード7.3の想定地震です。

南海トラフ巨大地震

大津波をもたらすものとして内閣府でも取り上げているマグニチュード9クラスの想定地震です。

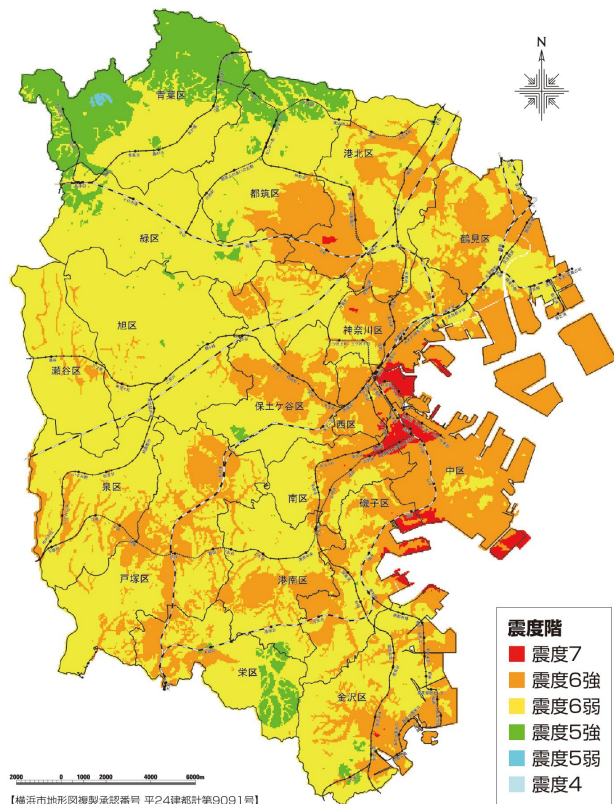
けいちょうがた 慶長型地震

東京湾への大きな津波をもたらすものとして平成23年度に神奈川県が設定した想定地震です。満潮時には横浜市内でも海拔約4.9メートルまで浸水するものと想定されます。



横浜市地震被害想定について

■元禄型関東地震被害想定 地震マップ：市全域



市内最大震度は7と想定
震度が比較的低いとされている場合も、
地震に対しての備えが重要です。

横浜市地震被害想定について

横浜市全体でこんなに被害が . . .

● 強い揺れによる
建物全半壊棟数
137,100棟

● 建物倒壊による
死者数
1,700人



● 火災による
建物焼失棟数
77,700棟



● 火災による死者数
1,550人

● 液状化による
建物全半壊棟数
7,880棟

● 避難者数
577,000人



● 急傾斜地崩壊による
建物全半壊棟数
443棟

● 帰宅困難者数
455,000人



● 津波による
建物全半壊棟数
27,000棟



● 津波による死者数
595人

目次

- 1 横浜市地震による被害想定について
- 2 マンションにおける地震への備え
- 3 マンションにおける風水害対策
- 4 マンション組織としての備え
- 5 よこはま防災力向上マンション認定事業



マンションにおける地震への備え

マンションの強み

耐震性、耐火性が高く

戸建て住宅より比較的**安全**



マンションにおける地震への備え

避難の考え方 **基本は在宅避難**

マンションにて安全が確保できる場合には、
在宅避難を行います。

避難場所・避難所に避難することだけが
避難行動ではありません。

マンションにおける地震への備え

在宅避難のメリット

- ①慣れ親しんだ自宅でストレスフリー
- ②プライバシーを確保できる
- ③ペットと一緒に生活できる

マンションにおける地震への備え

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

避難所の様子

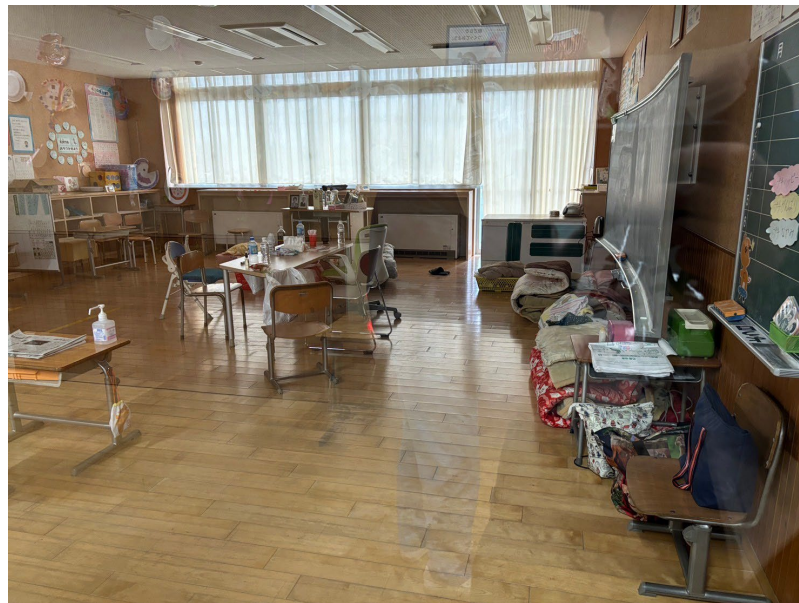


出典：（一財）消防防災科学センター「災害写真データベース」

マンションにおける地震への備え

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

避難所の様子



能登半島地震 志賀町の避難所

発災直後 1,000人超の避難者が避難

在宅避難に必要なこと

自宅で避難生活を送るためには

自宅の安全を確保できることが大前提です。

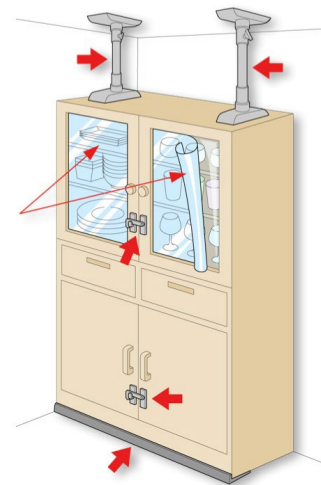
安全確保のため今からできることは？

家の中の安全対策①

家具の転倒防止対策

近年発生した地震でけがの原因 約30～50%が家具類の転倒・落下・移動
(東京消防庁調べ)

- ① つっぱり棒やL字金具など家具転倒防止器具を設置する。
- ② ガラスの飛散防止用フィルムを張る。
- ③ 戸棚の扉は開いてこないように、留め金を付ける。
- ④ テレビやパソコンなどは粘着マットで固定する。



家の中の安全対策①

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

令和6年度
年間
500件

＼ 横浜市からのお知らせ ！

家具転倒防止器具の 取付けを代行します！



申込
期間

令和6年6月1日～令和7年1月31日

*必着



～横浜市家具転倒防止対策助成事業(令和6年度)～

横浜市では、家具転倒防止対策の取組を支援するため
転倒防止器具の取付けを無料代行します。

相談窓口（横浜市が下記の事業者運営を委託しています）

一般社団法人横浜市建築士事務所協会 ●受付時間：平日10時～16時

電話

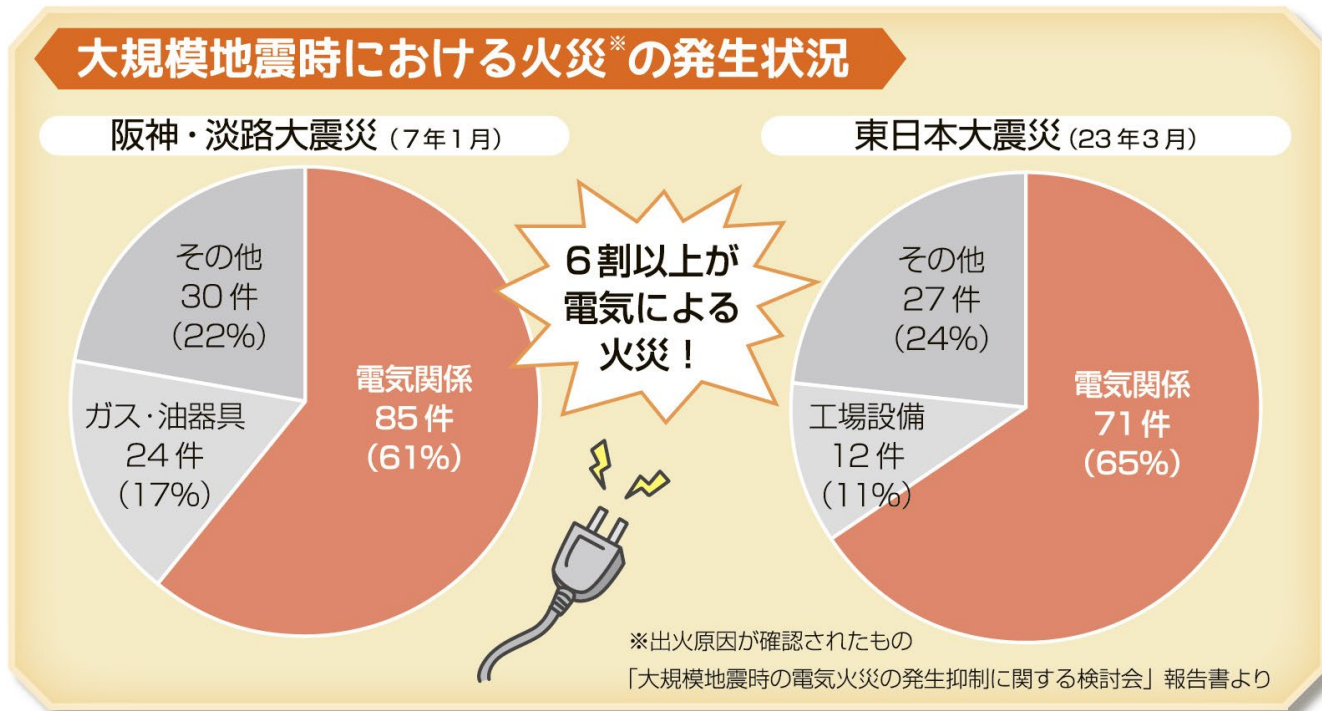
045-662-2711

FAX

045-662-8981

家の中の安全対策②

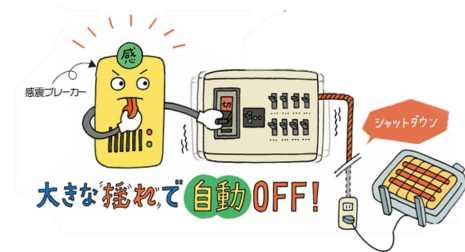
通電火災対策について



家の中の安全対策②

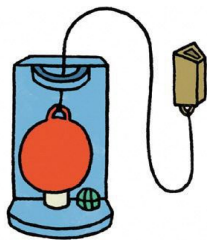
通電火災対策には、**ブレーカーを落とすことが有効です。**

感震ブレーカーとは、大きな揺れで電気を自動的に遮断し、地震火災の多くの原因と言われている「電気出火」を防ぐ効果が大い器具です。



感震ブレーカー（簡易タイプ）

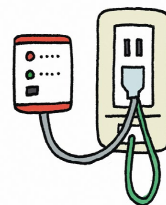
おもり式



バネ式/電池式



コンセント差込式



家の中の安全対策②

通電火災対策について

横浜市では、感震ブレーカーの購入・設置費を

最大 1 / 2 (上限2,000円/個) 補助します。

対 象 : 自治会・町内会・マンション管理組合

対象地域 : 市内全域に拡大

補助件数 : 6, 0 0 0 個

感震ブレーカー
ホームページ



感震ブレーカー 横浜市



マンションで想定される事態

- ・ エレベーター停止 → 水・食料の運搬が困難



- ・ 排水管破損 → トイレが使用できなくなる



マンションならではの備え

備蓄について

備蓄の目安：最低3日分 できれば1週間分



飲料水 大人1人 1日で3ℓが目安 3日で9ℓ

食料 クラッカー、缶詰、レトルト食品など調理せず食べられるもの

非常用トイレ 1日あたりの平均排泄回数は**5回** 3日で平均**15回**が目安

マンションならではの備え

備蓄について

普段から食べているものを消費しながらストックする「ローリングストック法」がおすすめ



マンションならではの備え

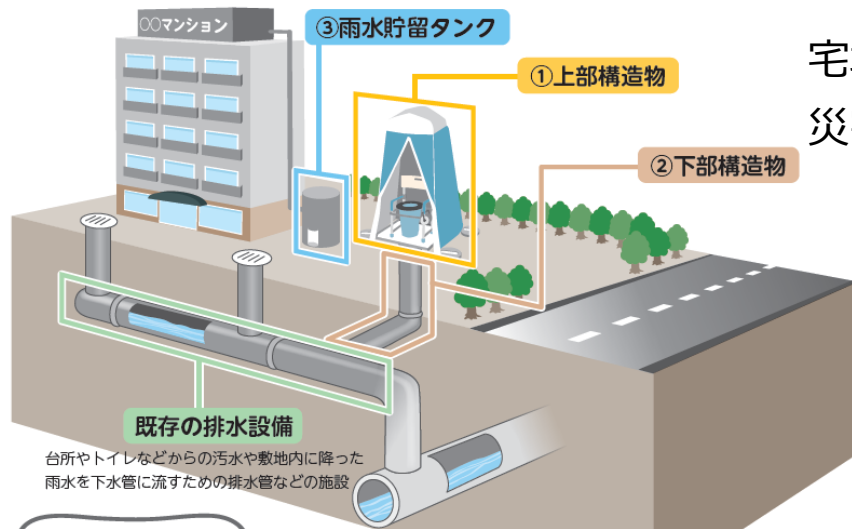
トイレについて

上の階の居住者が排水管の損傷に気付かずにトイレを使用すると、下の階で汚水があふれ出る恐れがあります。排水管の点検が終わるまでトイレを流さないルール作りが必要です。



マンホールトイレとは

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



宅地内にあるますの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するものです。

①②③を合わせて
「マンホールトイレ」と
呼んでいるよ!



交付の対象物

- ①上部構造物 汚水ますの上に設置するパネル又はテント、便器及び設置に必要な付属品 (※送料を除く2基まで)
- ②下部構造物 ①上部構造物を設置するために必要な排水管及び汚水ます
- ③雨水タンク及び付属品 容量200リットル以上のもの、設置に必要な付属品



←上部構造物組み立て後
(左は雨水貯留タンク)

↓上部構造物組み立て前



マンホールトイレ設置助成制度の概要

対象者

自主的な防災活動を積極的に行っている自治会町内会、マンションの管理組合、横浜市地域まちづくり推進条例に基づき認定された地域まちづくり組織

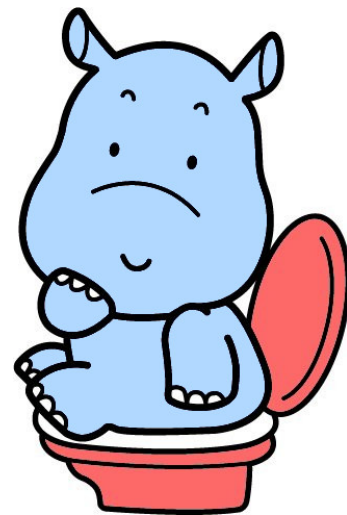
対象物 ※ 1 建築物につき 2 基まで

- ① 上部構造物（汚水ますの上に設置するパネル・テント、便器など）
- ② 下部構造物（汚水ますや排水設備の工事が必要な場合）
- ③ 雨水貯留タンク（容量200 リットル以上）

助成金額

マンホールトイレ設置費用の10分の9以内（上限60万円）

※ 上部構造物、雨水貯留タンクの送料及び設置費用は助成対象外。



マンホールトイレ設置助成制度の概要

■ 設置場所

自治会館、町内会館、マンションの敷地内

- ※ 1 特定の個人のみ使用する場所は対象外。
- ※ 2 公園にある集会所については、条件により助成可。
- ※ 3 会館等の建築物を所有していない組織の場合、日頃より防災活動を行う建築物があれば、申請者と建築物所有者双方の同意を得たうえで助成。

■ 申請受付期間

令和6年8月1日（木）～令和7年1月31日（金）

※ただし、予算がなくなり次第終了

※従来の電子メール、郵送での申請受付から変更し、
横浜市電子申請システムによる申請受付を原則とします。

『横浜市 マンホール
トイレ 助成』と検索し
ていただいても閲覧でき
ます。

ホームページ



目次

- 1 横浜市地震による被害想定について
- 2 マンションにおける地震への備え
- 3 マンションにおける風水害対策
- 4 マンション組織としての備え
- 5 よこはま防災力向上マンション認定事業



マンションにおける風水害対策

日頃からの備え

ハザードマップを活用し、土砂災害や洪水、高潮など災害のリスクを確認しましょう。



台風や大雨は発生や規模が事前に把握することが可能
危険がせまる前に早めに避難行動をとりましょう。

マンションにおける風水害対策

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

横浜市避難ナビ
「いま」から「いざ」に備えましょう!

いざ災害が起きた場合、適切な行動をとれるように
平時「いま」から災害時「いざ」まで一体的にサポートするアプリです。

ワンタッチで
操作は簡単!

プッシュ
通知

体験機能!
実際の災害に備えて
浸水状況を疑似体験

高低差を歩いて体験!

マイ・タイムラインを
作成して備えよう!
「災害時には避難情報を
マイ・タイムラインと連動して
プッシュ通知」

ハザードマップが一目で分かる

避難所を検索
避難所へのルート案内
災害時には避難場所の
開設状況をリアルタイムで確認

ダウンロード無料

横浜市危機管理室 地域防災課
TEL : 045-671-3456
Email : so-chikibu@city.yokohama.jp

横浜市避難ナビ 検索

デジタル技術により、一人ひとりの避難行動を
平時「いま」から災害時「いざ」まで一体的に支援

主な機能

- ・ マイ・タイムライン作成支援
- ・ ハザードマップ や 避難所の確認が可能
- ・ 避難情報等のプッシュ通知
- ・ AR（拡張現実）や高度体験

横浜市
避難ナビ

いまから いざに
備えましょう!

目次

- 1 横浜市地震による被害想定について
- 2 マンションにおける地震への備え
- 3 マンションにおける風水害対策
- 4 マンション組織としての備え
- 5 よこはま防災力向上マンション認定事業



マンションの組織としての備え

マンション管理組合の事前の備えについて

- ▶ 防災組織の設立
- ▶ 防災マニュアルの作成
- ▶ 定期的なマニュアルの更新
- ▶ 安否確認方法の確立
- ▶ 地域防災拠点との連携や在宅避難の勧め など

よこはま防災研修

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

よこはま防災研修では

地震火災や風水害の備えなど地域特性に応じたアドバイザーを派遣して支援する研修を実施しています。

マンションに特化した防災対策や事例も学べます。



研修の様子

よこはま防災研修
ホームページ



よこはま防災研修



災害による被害を少しでも軽減するためには、
公助に加えて、自助と共助の力が大変に重要です。

事前の備えやマンション内での防災対策を推進にしてい
ただければ幸いです。

目次

- 1 横浜市地震による被害想定について
- 2 マンションにおける地震への備え
- 3 マンションにおける風水害対策
- 4 マンション組織としての備え
- 5 よこはま防災力向上マンション認定事業



制度創設の背景と目的

制度創設の背景

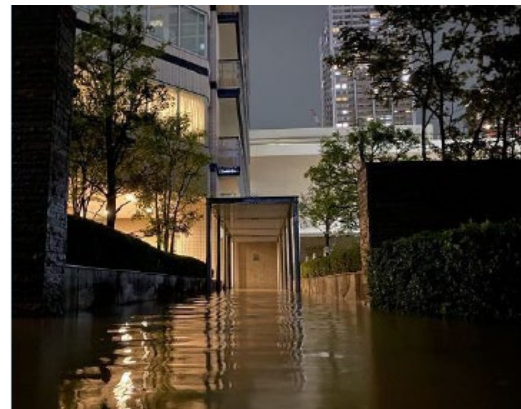
- 近年、台風や豪雨などの風水害が激甚化・頻発化
- 令和元年東日本台風（台風第19号）では、大雨に伴う内水氾濫などにより、首都圏の高層マンションにおいて電気設備が浸水し、居住継続が困難になるという被害が発生

市内に多数存在するマンションにおいても風水害をはじめとする災害リスクへの対応を図ることが重要

制度創設の目的

- **災害による被害を軽減するためのハード面の対策**
- **災害時に備えたソフト面の対策**

これらに積極的に取り組んでいただくことを後押しできるように本制度を創設



令和元年東日本台風における浸水被害
出典：建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン
(令和2年6月 国土交通省 経済産業省)

認定の対象

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

新築・既存、分譲・賃貸に関わらず
すべてのマンションが対象

新築

既存

分譲

賃貸



認定基準と種類

防災対策を
実施している
マンション

ソフト認定

(以下の項目をすべて満たす)

- ①防災組織
- ②防災マニュアル
- ③防災訓練
- ④飲料水等の備蓄



防災訓練の例
(ホワイトボードを利用した安否確認訓練)

ハード認定

(以下の項目をすべて満たす)

- ①耐震性
- ②浸水対策
- ③防災倉庫
- ④防災資機材
- ⑤マンホールトイレ等(新築)



浸水対策の例
(出入口における止水板の設置)
出典：建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン

地域との連携が
図られている
マンション

ソフト+ (プラス) 認定

(上記に加え、以下の項目をひとつでも満たす)

- ①地域との協力体制
- ②地域との防災訓練
- ③地域交流活動



地域交流活動の例
(地域の自治会が開催する行事への参加)
出典：ヨコハマの「減災」アイデア集(横浜市危機管理課)

ハード+ (プラス) 認定

(上記に加え、以下の項目をひとつでも満たす)

- ①地域の一時避難場所
- ②地域の浸水対策
- ③地域共用の防災倉庫等
- ④地域交流施設



地域共用の防災倉庫等の例
(防災倉庫のイメージ)

ソフトとハードは別々に認定の取得が可能

認定基準の詳細については、制度ホームページで公開している制度概要説明会の資料にて詳しく解説しています。




「よこはま防災力向上マンション認定制度」 制度概要説明資料

横浜市建築局住宅部
住宅政策課




1



ソフト認定


防災マニュアル

次に示す内容が含まれる防災マニュアルを作成すること



【作成例】

- マンションの概要
名称、住所、階数、構造、竣工年、住戸数 等
- 災害基本情報
地域防災拠点の場所、想定震度、液状化危険度、土砂災害、浸水想定区域の該当
- 防災組織の体制
- 災害時の活動フロー
災害が発生してからライフラインが復旧するまで等のマンション 防災アドバイザーによる支援としての活動フロー
- 飲料水等の備蓄品のリスト
- 防災資機材のリスト



- マニュアルはマンションの実情に合わせて作成してください
- 上記内容が含まれていれば、既存のものでも構いません

37

よこはま防災力向上マンション認定制度

🔍 検索

認定手続きについて

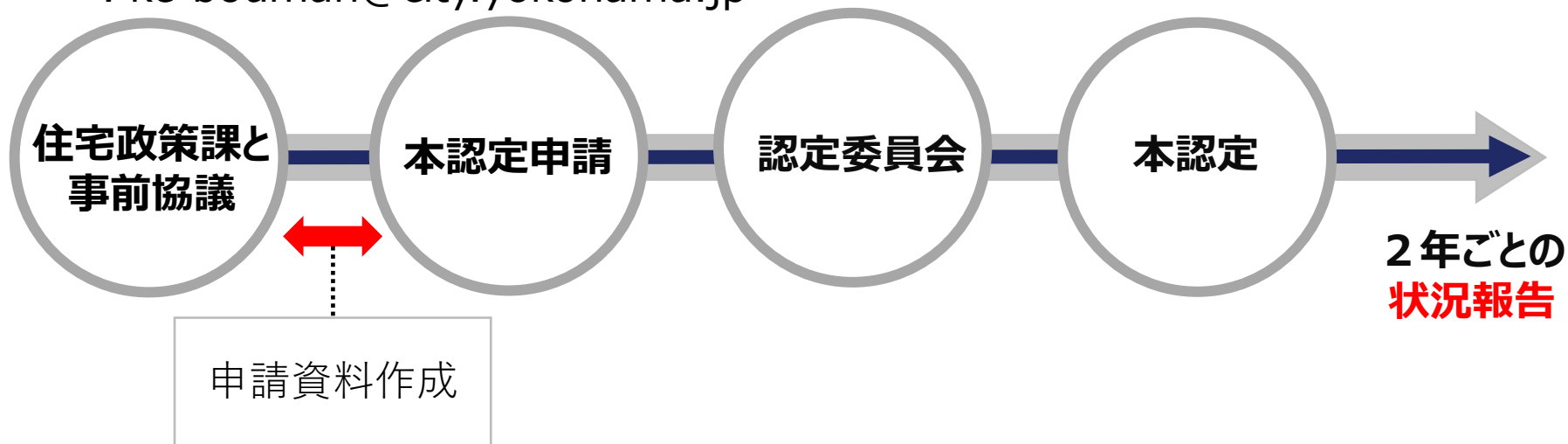
認定をご希望の場合はまずは事前協議をお願いしていますので、住宅政策課までお問い合わせください。

【お問合せ先】

よこはま防災力向上マンション認定制度担当

☎ : 045-671-4121

✉ : kc-bouman@city.yokohama.jp



認定証の交付

認定を取得すると認定した内容を横浜市のホームページで公開するとともに、エントランス等に掲示できる認定証を認定証授与式にて交付します。



▲認定証イメージ



▲認定証授与式

認定事例



ソフト+認定

港北ファミリーハイツ



基本情報

- ①都筑区茅ヶ崎南一丁目
- ②港北ファミリーハイツ団地管理組合
- ③低層棟：地上3階
高層棟：地上8～14階
- ④438戸
- ⑤既存・分譲（複数棟の団地）

ソフト+認定の概要

【防災組織】

管理組合の下部組織として防災委員会を設置し、災害時は防災委員会が補佐する形で災害対策本部の体制を確保

【防災マニュアル】

感染症対策、外国籍の方や要配慮者、居住者以外への対応にも触れたマニュアルを作成

【防災訓練】

安否確認訓練とスマホを活用したクイズ形式の書面訓練（令和4年度）

【飲料水等の備蓄】

最低限7日分の食料、水、非常用トイレを各住戸で備蓄

【地域との協力体制】

近隣のマンション自治会で構成する地域防災拠点運営委員会の一員として地域防災拠点を運営

【地域との防災訓練】

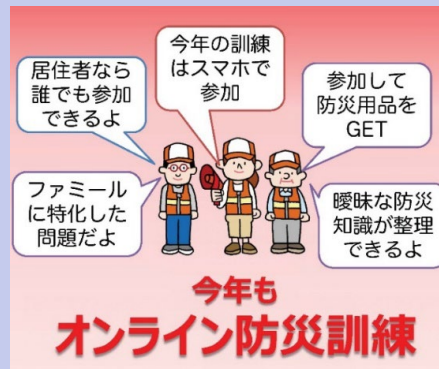
地域防災拠点にて運営委員会として避難者受け入れ訓練等を実施（令和4年度）

【地域交流活動】

地域の中高年の方が楽しみながら老化防止するための集会「ファミリーカフェ」を毎月1回実施



▲地域交流活動



▲スマホを活用した書面訓練のポスター

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

マンション防災アドバイザー

認定を目指すマンションに、マンションの防災対策に関する知識と経験を持つマンション防災アドバイザーを市より派遣する制度です。

マンション住民の方が主体となって取り組む防災活動について指導・助言を行います。

対象	横浜市内のよこはま防災力向上マンションの認定取得を目指す団体 (マンション管理組合等)
費用	派遣に要する費用は全額市の負担
時間及び回数	原則上限 5 回/年度 (1 回につき 3 時間)、通算 2 か年度まで
支援内容	以下の①から⑦に関する検討 ①防災組織 ②防災マニュアル ③防災訓練 ④飲料水等の備蓄や防災資機材の備え ⑤地域との協力体制や防災訓練 ⑥マンションの浸水対策 ⑦その他市長がこれらに類するものとして認める活動

浸水対策の手引き

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

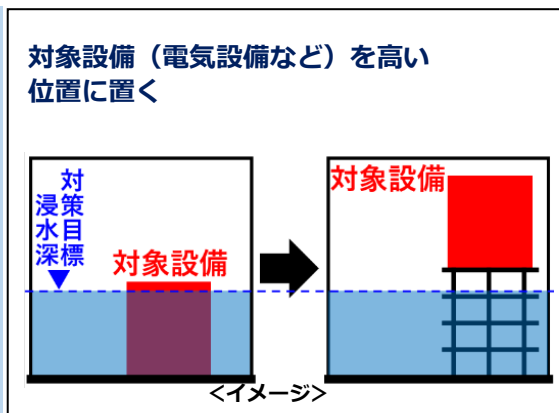
マンションの浸水対策を検討する際の手順や手法をわかりやすくまとめた手引きを公開しています。



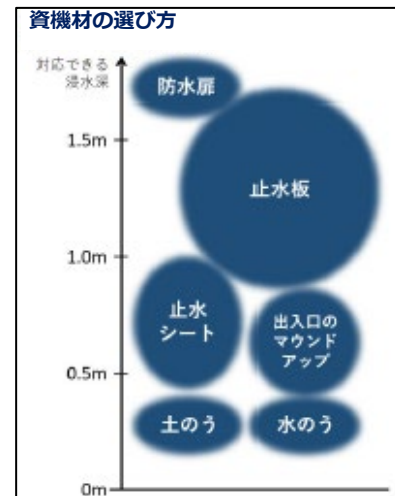
▲表紙



▲浸水想定調べ方



▲具体的な対策の開設▶



ダウンロードはこちら👉

横浜市 浸水対策の手引き

🔍 検索

ご清聴ありがとうございました。

